

キャラクター名
画図町 色 (えすまち しき)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	レネガイドビーイングC	カヴァー	報道機関社長
	ノイマン					
オプション			年齢	外見は10代後半	性別	??
覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	42 %	
出自	人類への興味	経験	親友	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1		0			1	行動値	7
感覚	1		0			1	(非装備時)	7
精神	5		0			5	戦闘移動	12
社会	1		0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達	2	
運転:			芸術:ガガイアート	3		知識:			情報:ヒーロー	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ジュラルミンシールド	白兵	1r-3	6	2		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
メイジジャケット					

所持品	
各種絵描き道具	
コネ: UGN	
コネ: 情報収集チーム	
エナヴァイトD	
ヒーロークロス	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
創造主	P 好奇心	N 不安		
鳴神 雷吾	P 親近感	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
Dロイス: 怪人	P	N		

最大財産P: 26 残り財産P: 15

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
CR: ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-1								
無形の影	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: 判定を【精神】で								
混色の氾濫	3	2	メジャー	-	範囲	-	-	
効果: 「原初の～」使用時 対象変更								
原初の赤: 導きの華	5							
効果:								
原初の紫: 妖精の手	2	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果: ダイス目を一つ10に								
原初の白: 狂戦士	3	7	メジャー	視界	単体	自動	80	
効果: C値-1 ダイス+ [Lv×2]								
戦術	5	6	セット	視界	シーン	自動	-	
効果: ラウンド中メジャーダイス+Lv								
勝利の女神	5							
効果:								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定のダイス+Lv								
オリジン: レジェンド	2	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: 【精神】の達成値+ [Lv×2]								
まだらの紐	1	1						
効果:								
写真記憶	1							
効果:								
イージーフェイカー: 天使の絵の具	1							
効果:								

「絵画」のRB。「絵」という概念が意思を持った存在。

――経歴――
路地裏に描かれた名もなき落書きがRBに感染し、その当時に流行っていた、「謎の絵描きの噂」「動き出す落書きの噂」が核となって生まれた。自分をRBにしたものが「作者」かどうかは不明。
RBとして生まれたばかりのころは河合の世話になっていた。そこで大半の人間世界の常識を学ぶ。
その後、旅の絵描きとして今の街に住み着くこととなる。街の中では、安アパートに住んでおり、フリーの絵描き兼イリーガル。基本的には路地裏なんかで絵を描いている。(役所の許可を得ている) たまに、住民からの依頼で書くこともある。街の人たちからも「絵描きさん」「色さん」として親しまれている。

――能力――
能力は描いた絵を『影』として操る物。また、『影の色』を変化させ仲間の補助を行う。本人に戦闘能力は皆無。また、関係した人間の『記憶を彩る』事で、簡単な記憶の改ざんを行える。ただし、色本人はこの能力をあまり使いたがらない。UGNから協力を受けるのももっぱら調査や事後処理が主である。

――性格――
明るく、朗らか、気さくな若者といった感じ。自身や他の創作物を生み出した「人間」に興味があり、絵を描くのも人間をまねているためである。あくまでも、「人間の生み出した創造物」を大切に思っており、「個体としての人間」にはあまり価値を見出さない。ただし、「人の一生」はそれだけで「至高の創造物」であるので、他者の命を弄ぶ者を嫌っている。中性的な見た目、実際に性別はない(半陰陽)。これは「芸術」が性別を必要としない「美」であるからだと考えられる。人間の感情をあまり知らない。「モノ」が壊される「怒り」や、美しい「モノ」を見た「喜び」程度か。乗り物酔いをしやすく、酔うと七色のうごめく液体となる。好き...

